

- 問1 青森県が全国で最も多く生産しており、冷涼な気候をいかして栽培されている果物を何という？
- 問2 奥羽山脈の東側に並ぶ、山に囲まれた平坦な土地を何という？
- 問3 宮城県の県庁所在地であり、東北地方の政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？
- 問4 三陸海岸の沖合で、寒流と暖流がぶつかり合うことで魚が集まりやすくなっている場所を何という？
- 問5 東北地方の夏の冷涼な風による冷害被害を抑えるために開発された、低温でも育ちやすい稲の品種を何という？
- 問6 秋田県にあり、日本最大級の広さを持つ稲作が盛んな平野を何という？
- 問7 福島県の中央部を南北に走る、地域間の気候の違いを生み出している高地を何という？
- 問8 ねぶた祭が毎年夏に開催される都道府県はどこ？
- 問9 福島県を分ける3つの地域のうち、最も東側に位置する太平洋側の地域を何という？
- 問10 東北地方の中央を南北に走り、日本海側と太平洋側の気候を分けている山脈を何という？
- 問11 地震などの影響で海底が隆起や沈降し、海水が急激に押し寄せる自然災害を何という？
- 問12 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島に挟まれた海域を何という？
- 問13 やませが長時間吹き続けることで気温が上がらず、農作物の成長が妨げられる被害を何という？
- 問14 宮城県の平野部で盛んに栽培されている、かつて有名だった米の品種を何という？
- 問15 奥羽山脈が冬に日本海側からくる風を遮ることで、気候の違いを生む要因となる風を何という？
- 問16 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？
- 問17 三陸海岸に特徴的に見られる、山地が海に沈んで複雑に入り組んだ地形を何という？
- 問18 山形県で、盆地特有の気温差を生かしてさくらんぼや西洋なしなどを育てる農業を何という？
- 問19 岩手県で伝統的な技術を受け継いで作られている、古くから全国的に有名な工芸品を何という？
- 問20 長い歴史の中で培われ、その土地の技法や文化を伝承している工芸品をまとめて何という？
- 問21 青森県のねぶた祭などが含まれる、本州の北側にある地域を何という？

- 問1 宮城県の県庁所在地であり、東北地方の政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？
- 問2 山形県で、盆地特有の気温差を生かしてさくらんぼや西洋なしなどを育てる農業を何という？
- 問3 三陸海岸に特徴的に見られる、山地が海に沈んで複雑に入り組んだ地形を何という？
- 問4 奥羽山脈が冬に日本海側からくる風を遮ることで、気候の違いを生む要因となる風を何という？
- 問5 ねぶた祭が毎年夏に開催される都道府県はどこ？
- 問6 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島に挟まれた海域を何という？
- 問7 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？
- 問8 東北地方の中央を南北に走り、日本海側と太平洋側の気候を分けている山脈を何という？
- 問9 岩手県で伝統的な技術を受け継いで作られている、古くから全国的に有名な工芸品を何という？
- 問10 青森県のねぶた祭などが含まれる、本州の北側にある地域を何という？
- 問11 宮城県の北部など、入り組んだ海岸線が特徴的で養殖業が盛んな地形を何という？
- 問12 宮城県の平野部で盛んに栽培されている、かつて有名だった米の品種を何という？
- 問13 秋田県にあり、日本最大級の広さを持つ稲作が盛んな平野を何という？
- 問14 岩手県の内陸部に広がる北上盆地などで盛んに行われている、米を栽培する農業を何という？
- 問15 東北地方の夏の冷涼な風による冷害被害を抑えるために開発された、低温でも育ちやすい稲の品種を何という？
- 問16 奥羽山脈の東側に並ぶ、山に囲まれた平坦な土地を何という？
- 問17 青森県が全国で最も多く生産しており、冷涼な気候をいかして栽培されている果物を何という？
- 問18 福島県を分ける3つの地域のうち、最も東側に位置する太平洋側の地域を何という？
- 問19 長い歴史の中で培われ、その土地の技法や文化を伝承している工芸品をまとめて何という？
- 問20 三陸海岸の沖合で、寒流と暖流がぶつかり合うことで魚が集まりやすくなっている場所を何という？
- 問21 福島県の中央部を南北に走る、地域間の気候の違いを生み出している高地を何という？

- 問1 奥羽山脈の東側に並ぶ、山に囲まれた平坦な土地を何という？
- 問2 青森県のねぶた祭などが含まれる、本州の北側にある地域を何という？
- 問3 福島県を分ける3つの地域のうち、最も東側に位置する太平洋側の地域を何という？
- 問4 三陸海岸に特徴的に見られる、山地が海に沈んで複雑に入り組んだ地形を何という？
- 問5 やませが長時間吹き続けることで気温が上がらず、農作物の成長が妨げられる被害を何という？
- 問6 青森県が全国で最も多く生産しており、冷涼な気候をいかして栽培されている果物を何という？
- 問7 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島に挟まれた海域を何という？
- 問8 山形県で、盆地特有の気温差を生かしてさくらんぼや西洋なしなどを育てる農業を何という？
- 問9 岩手県で伝統的な技術を受け継いで作られている、古くから全国的に有名な工芸品を何という？
- 問10 宮城県の県庁所在地であり、東北地方の政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？
- 問11 宮城県の北部など、入り組んだ海岸線が特徴的で養殖業が盛んな地形を何という？
- 問12 奥羽山脈が冬に日本海側からくる風を遮ることで、気候の違いを生む要因となる風を何という？
- 問13 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？
- 問14 ねぶた祭が毎年夏に開催される都道府県はどこ？
- 問15 福島県の中央部を南北に走る、地域間の気候の違いを生み出している高地を何という？
- 問16 宮城県の平野部で盛んに栽培されている、かつて有名だった米の品種を何という？
- 問17 東北地方の中央を南北に走り、日本海側と太平洋側の気候を分けている山脈を何という？
- 問18 三陸海岸の沖合で、寒流と暖流がぶつかり合うことで魚が集まりやすくなっている場所を何という？
- 問19 秋田県にあり、日本最大級の広さを持つ稲作が盛んな平野を何という？
- 問20 地震などの影響で海底が隆起や沈降し、海水が急激に押し寄せる自然災害を何という？
- 問21 長い歴史の中で培われ、その土地の技法や文化を伝承している工芸品をまとめて何という？

- 問1 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島に挟まれた海域を何という？
- 問2 福島県を分ける3つの地域のうち、最も東側に位置する太平洋側の地域を何という？
- 問3 青森県のねぶた祭などが含まれる、本州の北側にある地域を何という？
- 問4 三陸海岸に特徴的に見られる、山地が海に沈んで複雑に入り組んだ地形を何という？
- 問5 東北地方の夏の冷涼な風による冷害被害を抑えるために開発された、低温でも育ちやすい稲の品種を何という？
- 問6 宮城県の北部など、入り組んだ海岸線が特徴的で養殖業が盛んな地形を何という？
- 問7 ねぶた祭が毎年夏に開催される都道府県はどこ？
- 問8 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？
- 問9 岩手県で伝統的な技術を受け継いで作られている、古くから全国的に有名な工芸品を何という？
- 問10 地震などの影響で海底が隆起や沈降し、海水が急激に押し寄せる自然災害を何という？
- 問11 長い歴史の中で培われ、その土地の技法や文化を伝承している工芸品をまとめて何という？
- 問12 秋田県にあり、日本最大級の広さを持つ稲作が盛んな平野を何という？
- 問13 青森県が全国で最も多く生産しており、冷涼な気候をいかして栽培されている果物を何という？
- 問14 福島県の中央部を南北に走る、地域間の気候の違いを生み出している高地を何という？
- 問15 奥羽山脈の東側に並び、山に囲まれた平坦な土地を何という？
- 問16 山形県で、盆地特有の気温差を生かしてさくらんぼや西洋なしなどを育てる農業を何という？
- 問17 奥羽山脈が冬に日本海側からくる風を遮ることで、気候の違いを生む要因となる風を何という？
- 問18 三陸海岸の沖合で、寒流と暖流がぶつかり合うことで魚が集まりやすくなっている場所を何という？
- 問19 岩手県の内陸部に広がる北上盆地などで盛んに行われている、米を栽培する農業を何という？
- 問20 宮城県の平野部で盛んに栽培されている、かつて有名だった米の品種を何という？
- 問21 宮城県の県庁所在地であり、東北地方の政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？

- 問1 秋田県にあり、日本最大級の広さを持つ稲作が盛んな平野を何という？
- 問2 青森県が全国で最も多く生産しており、冷涼な気候をいかして栽培されている果物を何という？
- 問3 長い歴史の中で培われ、その土地の技法や文化を伝承している工芸品をまとめて何という？
- 問4 岩手県の内陸部に広がる北上盆地などで盛んに行われている、米を栽培する農業を何という？
- 問5 岩手県で伝統的な技術を受け継いで作られている、古くから全国的に有名な工芸品を何という？
- 問6 東北地方の中央を南北に走り、日本海側と太平洋側の気候を分けている山脈を何という？
- 問7 宮城県の北部など、入り組んだ海岸線が特徴的で養殖業が盛んな地形を何という？
- 問8 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島に挟まれた海域を何という？
- 問9 青森県のねぶた祭などが含まれる、本州の北側にある地域を何という？
- 問10 奥羽山脈の東側に並ぶ、山に囲まれた平坦な土地を何という？
- 問11 福島県の中央部を南北に走る、地域間の気候の違いを生み出している高地を何という？
- 問12 東北地方の夏の冷涼な風による冷害被害を抑えるために開発された、低温でも育ちやすい稲の品種を何という？
- 問13 奥羽山脈が冬に日本海側からくる風を遮ることで、気候の違いを生む要因となる風を何という？
- 問14 三陸海岸の沖合で、寒流と暖流がぶつかり合うことで魚が集まりやすくなっている場所を何という？
- 問15 山形県で、盆地特有の気温差を生かしてさくらんぼや西洋なしなどを育てる農業を何という？
- 問16 地震などの影響で海底が隆起や沈降し、海水が急激に押し寄せる自然災害を何という？
- 問17 三陸海岸に特徴的に見られる、山地が海に沈んで複雑に入り組んだ地形を何という？
- 問18 宮城県の平野部で盛んに栽培されている、かつて有名だった米の品種を何という？
- 問19 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？
- 問20 やませが長時間吹き続けることで気温が上がらず、農作物の成長が妨げられる被害を何という？
- 問21 宮城県の県庁所在地であり、東北地方の政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？